

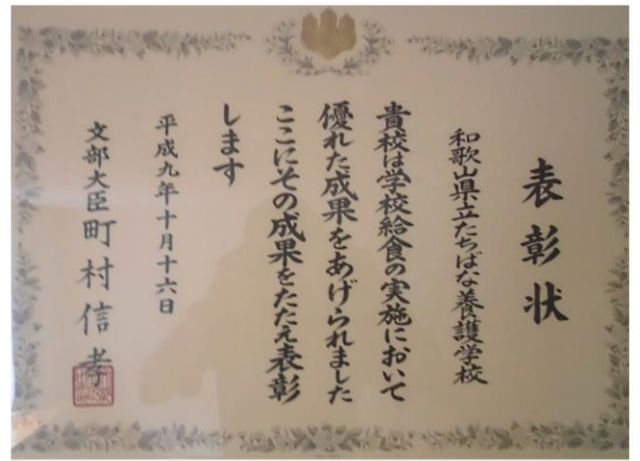


いじめに関する職員研修を実施

7月8日（水）、全職員でいじめに関する研修を行いました。今回は、生活指導部が中心になって企画・運営をおこなってくれました。研修は、文部科学省が示している「いじめ対策に係る事例集」から特別支援学校における事例を取り上げ、グループ内でその事例に対する対応について具体的に協議を行いました。今回は、「スピード感」「組織的な対応」の2つの観点で意見交換をおこないました。

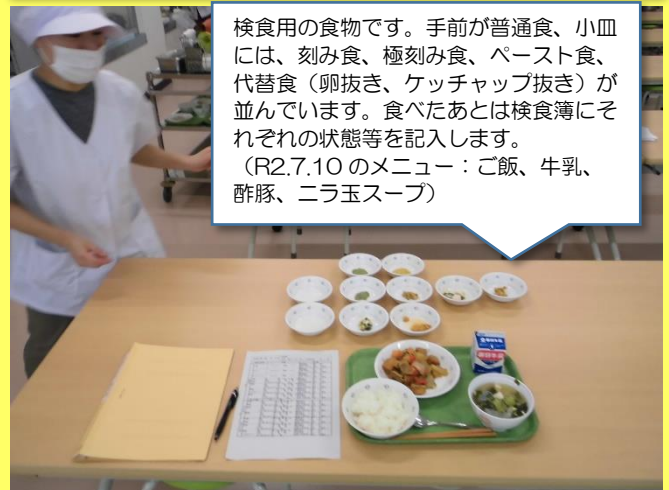


(上) 生活指導部の先生が中心になって「生徒指導」について説明をしてくださいました。
(左) グループワークの様子。



～創立30周年を迎えて～ たちばな 思い出のアルバム

開校以来、本校の給食は、高い評価を得ています。平成9年には、文部大臣表彰を受賞しました。アレルギー対応食、刻み食、極刻み食、ペースト食等、食物形態にも工夫が施されています。また、和歌山の食材を使ったり、リクエストメニューを募ったりして子どもたちが食に対して興味・関心をもてる工夫もされています。開校時、最初の給食メニューは、資料が残っていないため正確にはわかりませんが、「お祝いメニュー」として豪華な盛り付けをされた給食だったそうです。調理員さんたちの中では、どの器がおいしそうに見えるか等、熱心に話し合ったという話が語り継がれています。



検食用の食物です。手前が普通食、小皿には、刻み食、極刻み食、ペースト食、代替食（卵抜き、ケッチャップ抜き）が並んでいます。食べたあとは検食簿にそれぞれの状態等を記入します。
(R2.7.10のメニュー：ご飯、牛乳、酢豚、ニラ玉スープ)